

## IV 緩和ケアチーム



緩和ケアチームは、緩和医療において経験を積んだ身体症状担当医師、精神症状担当医師、心不全担当医師、専門看護師（がん看護・慢性疾患看護）、認定看護師（がん性疼痛看護・緩和ケア）、緩和薬物療法認定薬剤師、理学・作業療法士、公認心理師、医療ソーシャルワーカー、歯科衛生士、管理栄養士で構成されている。

担当医師・看護師、その他のメディカルスタッフと常に連携をとり、がん・末期心不全に伴う身体的・精神的・社会的な苦痛を適正かつ積極的に和らげ、患者さんとその家族のQOL向上を目指し活動を行っている。

### IV-1 年度別診療科別依頼件数

(件)

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度 構成比率(%)
循環器内科	4	7	1	6	3	0.6
血液内科	23	37	41	51	73	15.2
アレルギー・リウマチ内科					1	0.2
糖尿病・内分泌・代謝内科			1	6	1	0.2
肝・胆・膵内科	26	45	26	29	44	9.2
消化管内科	39	35	62	58	80	16.7
炎症性腸疾患内科	2					
呼吸器内科	59	34	61	53	43	9.0
腎・透析内科				1		
肝・胆・膵外科	16	33	31	22	19	4.0
上部消化管外科	4	8	13	2	5	1.0
下部消化管外科	32	28	22	24	44	9.2
炎症性腸疾患外科	1			1		
乳腺・内分泌外科	12	7	6	9	23	4.8
心臓血管外科					1	0.2
呼吸器外科	21	25	24	27	20	4.2
整形外科	2	8	6	7	5	1.0
形成外科	1	1	1			
脳神経外科	1	4	2	1	2	0.4
皮膚科				1		
泌尿器科	32	28	25	29	30	6.3
産科婦人科	49	42	35	27	23	4.8
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	7	17	22	41	46	9.6
放射線科	1					
歯科口腔外科	6	4	10	9	15	3.1
救命救急センター					2	0.4
ペインクリニック部	1					
合計	339	363	389	404	480	100.0

### IV-2 年度別初診時の依頼内容延件数

(件)

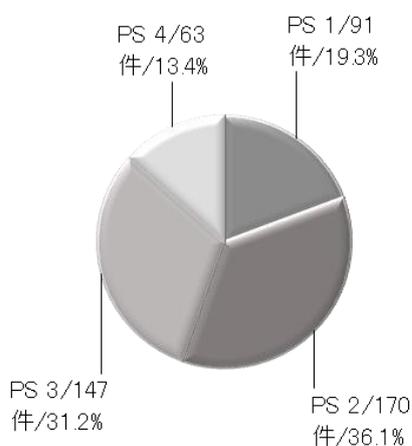
区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
疼痛	283	297	291	313	348
精神症状	91	109	171	166	212
疼痛以外の身体症状	166	134	169	151	142
その他	3	50	21	4	6

IV-3 年度別依頼時期件数

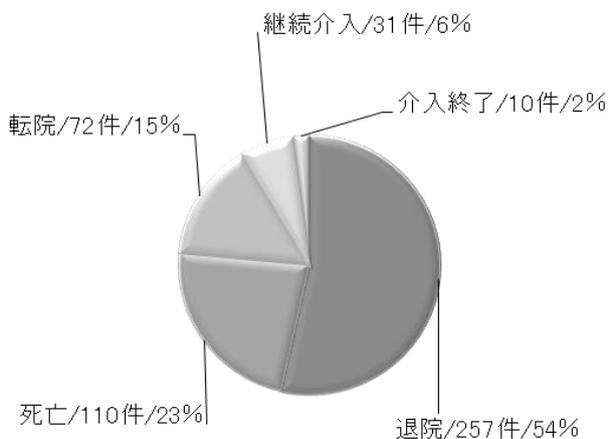
(件)

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
診断から初期治療前	25	21	23	32	32
がん治療中	217	228	258	257	342
がん治療終了後	94	107	107	109	103
非がん	4	7	1	6	3

IV-4 2022年度がん患者の依頼時の performance status (合計474件)



IV-5 2022年度患者の転帰 (合計480件)



※performance status (PS)

全身状態の指標の一つで、患者さんの日常生活の制限の程度を示します。

- 0：まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
- 1：肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。
- 2：歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
- 3：限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
- 4：まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。